

令和5年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市見沼ヘルシーランド
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市緑区大崎322-1</p> <p>②施設の設置目的 市民の健康維持及び増進を図るための施設</p> <p>③施設の概要 開設／昭和62年10月2日 構造等／鉄筋コンクリート造 地上3階 地下1階 面積／敷地面積:5,176.00㎡ 延床面積:3,363.33㎡ 施設／入浴施設、大広間、温水プール、アスレチックルーム、レストルーム、レストラン</p>
(3)指定管理者	クリーン工房・さいたま管理システム連合体
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和2年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和3年度 84,906千円、令和4年度 93,127千円、令和5年度 86,468千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 ・利用者数 74,354人(前年度69,988人)</p> <p>◇業務実施状況 ・総務、事務、フロント業務 ・ルーム、プール、アスレチック管理運営業務 ・健康づくり事業 ・送迎業務</p> <p>②維持管理業務の状況 ・清掃業務(施設・浴室)、浴室巡回(15分に1回) ・施設、設備維持管理業務</p> <p>③その他(自主事業等) ・東浦和駅～見沼ヘルシーランド間無料送迎バスの運行 ・各種教室の開催 無料ストレッチ教室、無料アクアウォーキング、無料水泳教室、シニアヨガ、フラダンス教室、太極拳教室、アクアボディコンディショニング教室、セルフボディケアエクササイズ教室、子供水泳教室 ・地元農家の野菜販売(平日)</p>
(6)収支状況	<p>①収入 ・利用料金収入 37,145千円(前年度33,340千円) ・指定管理料 86,468千円(前年度93,127千円)</p> <p>②支出 ・人件費 57,992千円(前年度59,119千円) ・事務費 3,910千円(前年度3,697千円) ・施設管理費 62,269千円(前年度75,407千円)</p> <p>【自主事業】 ①収入 17,114千円(前年度 15,252千円) ②支出 22,490千円(前年度 20,120千円)</p>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	アンケートで要望のあったサウナの無料レンタルマットを導入した。 また、大広間から舞台に上がるのに高さがあるため、対策を考えて欲しいという意見に対し、踏み台を設置した。
(8)その他	-

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
施設の利用促進	カラオケ最新機器の導入、利用者割引・優待制度の実施、物販・レンタルサービスの実施により、利用促進を図った。
利用者へのサービス向上	館内アンケートの分析を行い、利用者マナーの向上に関する呼びかけを行うなど、できる部分から対策・対応を行うことで、更なるサービスの向上に努めた。

3 評価

(1) 指定管理者による評価

令和5年度の入館者数は74,354名で前年度の入館者数69,988名と比較して4,366名増えており、コロナ以前の入館者数の9割程度まで回復することができました。

また、新型コロナウイルス感染症防止対策として、引き続きアルコール消毒液の設置、換気、ポスターや館内放送による注意喚起等を行って参りました。こちらに関しましては、令和5年度以降はコロナ対策が大幅に緩和されたとはいえ、感染者を出さないように努めることが公共施設における現状の最優先事項であると考えております。人数制限などは撤廃していますが、消毒等の感染予防対策は引き続き行って参ります。

自主事業に関しましては、新規教室のアクアボディコンディショニング教室・セルフボディケアエクササイズ教室を立ち上げて教室の充実を図るなど、お客様のニーズに合わせて取り組んで参りました。

今後はより一層、お客様の声に耳を傾け、近隣施設や地域の住民の皆様と協力し合いながら、安全第一で、利用者の健康の維持・増進のために努力して参ります。

(2) さいたま市の評価(評価担当課: 市民局市民生活部市民生活安全課)

総合評価 **(B)** ※A~D

1 項目別の評価

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進については、自主事業として様々なイベント・教室を実施し、利用促進に取り組む姿勢が見られたほか、施設内でのトラブルに速やかに対応し改善を図るなど、市民サービス向上に取り組む姿勢が確認できた。

②経費の削減については、前年度に引き続き光熱費の高騰が続く中で、年間を通じて節電に取り組むことで、昨年度比での電気使用量削減を達成していることから、経費削減を心掛けた運営に努めたと評価した。

③適正な管理運営の確保については、計画どおりに点検等を実施しているほか、設備等の不具合についても速やかに調査・修繕を行っており、適切に対応している。

2 総合評価

上記のとおり、各項目について、市が求める水準を満たしていることから総合評価をBとした。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

送迎バスの廃止に伴う代替手段の確保等について、引き続き検討すること。

また、利用者数増加に向けた自主事業の実施や、節電等によるコスト削減に引き続き取り組むことで、収支改善を図ること。